

2022年3月11日

各位

会社名 株式会社 g u m i
代表者名 代表取締役社長 川 本 寛 之
(コード番号: 3903 東証市場第一部)
問合せ先 取 締 役 本 吉 誠
(TEL. 03-5358-5322)

営業外費用及び法人税等調整額（益）に関するお知らせ

当社は、2022年4月期第3四半期において、営業外費用（持分法による投資損失）が減少、営業外費用（暗号資産評価損）を計上、及び法人税等調整額（益）が減少いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外費用（持分法による投資損失）の減少について（連結）

2022年4月期第2四半期連結累計期間（2021年5月1日～2021年10月31日）にて、持分法による投資損失938百万円を計上しておりましたが、当社の持分法適用会社である合同会社gumi Cryptos Capitalを通じたgumi Cryptos Capital匿名組合にて、保有する投資先を一部売却したこと等に伴い、2022年4月期第3四半期連結会計期間（2021年11月1日～2022年1月31日）において、持分法による投資損失447百万円が減少いたします。一方、VR FUND, L.P.が保有する投資先の時価下落等により、同連結会計期間にて、持分法による投資損失109百万円を営業外費用として計上いたします。これにより、同連結会計期間にて持分法による投資損失が337百万円減少いたします。その結果、2022年4月期第3四半期連結累計期間（2021年5月1日～2022年1月31日）における持分法による投資損失は、601百万円となります。

2. 営業外費用（暗号資産評価損）の計上について（連結）

2022年4月期第2四半期連結累計期間にて、暗号資産評価損341百万円を計上しておりましたが、当社の連結子会社である株式会社gumi Cryptosにて保有する暗号資産に関し時価評価を行った結果、2022年4月期第3四半期連結会計期間にて、暗号資産評価損268百万円を計上いたします。その結果、2022年4月期第3四半期連結累計期間における暗号資産評価損は、609百万円となります。

3. 法人税等調整額（益）の減少について（連結）

2022年4月期第2四半期連結累計期間にて、法人税等調整額（益）555百万円を計上しておりましたが、計上していた繰延税金資産の一部取り崩しを行ったこと等により、2022年4月期第3四半期連結会計期間にて、法人税等調整額（益）が378百万円減少いたします。その結果、2022年4月期第3四半期連結累計期間における法人税等調整額（益）は、177百万円となります。

4. 業績への影響について

上記に伴う業績への影響につきましては、本日公表いたしました「2022年4月期第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載のとおりです。

以上